

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第5区分
 【発行日】令和4年6月10日(2022.6.10)

【国際公開番号】WO2021/260965
 【出願番号】特願2022-516592(P2022-516592)

【国際特許分類】

B 6 3 H 23/36(2006.01)

B 6 3 H 23/32(2006.01)

F 1 6 C 33/20(2006.01)

10

【FI】

B 6 3 H 23/36

B 6 3 H 23/32

B

F 1 6 C 33/20

A

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月8日(2021.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

船舶の推進軸を支持する円筒状のシェルの内周面に、一对の位置決めプレートと、複数の密閉形円弧片及び隙間形円弧片が配設されてなる軸受であって、

前記位置決めプレートは、前記シェルの水平軸上の対向する位置に固定され、

前記密閉形円弧片は、前記シェルの下面側に配設されて前記推進軸の負荷にかかり、摺動層、弾性体からなる中間層及び前記シェルの内周面に密接する基台の三層構造体であって、前記位置決めプレートを介して相隣るそれぞれの摺動層、中間層及び基台が相互に押圧

30

されて前記シェルの内周面に保持され、

前記隙間形円弧片は、前記密閉形円弧片に対向して配設され、摺動層、弾性体からなる中間層及び前記シェルの内周面に密接する基台の三層構造体であって、両側縁部に溝形成部を有し、前記位置決めプレートを介して前記中間層及び基台が相互に押圧されて前記溝形成部が冷却水を流通させる溝を形成し、前記シェルの内周面に保持されてなる軸受。

ここで、シェルの水平軸とは、推進軸の重心方向に直交するシェルの横断面の対称軸である。

【請求項2】

密閉形円弧片は、シェルの内周面の60°～175°の範囲に敷き詰められてなることを特徴とする請求項1に記載の軸受。

40

【請求項3】

摺動層は、分子中にフッ素原子(F)を含有する合成高分子化合物、ポリアミド樹脂又はフェノール樹脂からなることを特徴とする請求項1に記載の軸受。

【請求項4】

中間層は、デュロメータ硬さA50～90を有する弾性体が基台に接着されてなるものであることを特徴とする請求項1に記載の軸受。

50